

危険物のほか、毒劇物、医薬品など幅広く対応 西日本エリア物流センターのご紹介



西日本エリアの倉庫は愛知県、大阪府、佐賀県内に全 4 拠点。

取扱貨物は危険物のほか、毒劇物、医薬品、一般品など多岐にわたります。すべての拠点で保税蔵置場を有しており、輸出入貨物にも対応しています。

日陸は 1946 年の創業以来、化学品や危険物の専門物流企業として成長し続けてきました。1972 年に倉庫業をスタートさせ、現在は国内に 9 拠点、アジア地域に 5 拠点を展開しております。今回は、**西日本エリアの倉庫(物流センター)**についてご紹介します。



西日本物流センターのご紹介



中部物流センター

常温・温度管理貨物の一般品のほか、毒劇物や常温危険品、指定可燃物などを取り扱います。名古屋港から 10km 圏内という好立地で、輸出入業務もスムーズに行えます。

■ 倉庫概要

設 立：2018 年(平成 30 年)
所 在 地：愛知県弥富市鍋田町六野 51
敷 地 面 積：16,200 m²
倉 庫 面 積：9,130 m²
倉 庫 仕 様：危険物倉庫 1 棟(1,000 m²)
危険物立体倉庫 1 棟(1,000 m²)
一般品倉庫(常温管理・温度管理)1 棟(7,130 m²)
保管可能貨物：消防法危険物第 4 類、指定可燃物、毒物・劇物、一般品、保税品



中部物流センター東海倉庫

4 類危険物の冷凍・冷蔵貨物にも対応。温度管理ができる危険物立体倉庫を導入し、省人化した効率的な運用をしています。当倉庫も名古屋港に近く、輸出入貨物に適しています。

■ 倉庫概要

設 立：2005 年(平成 17 年)
所 在 地：愛知県東海市浅山 1-1
敷 地 面 積：7,572 m²
倉 庫 面 積：2,000 m²
倉 庫 仕 様：危険物立体温度管理倉庫 1 棟(1,000 m²)
危険物温度管理倉庫 1 棟(1,000 m²)
保管可能貨物：消防法危険物第 4 類、毒物・劇物、保税品

▶ 名古屋港(出典：観光庁ホームページ)



西日本物流センターのご紹介



大阪物流センター

石油化学コンビナートを有する堺泉北臨海工業地帯にある倉庫です。西日本エリアにおける最大規模の拠点であり、温度管理可能な倉庫も完備。幅広い種類の貨物を取り扱います。

■ 倉庫概要

設 立：1977 年(昭和 52 年)
所 在 地：大阪府高石市高砂 3-39
敷 地 面 積：30,540 m²
倉 庫 面 積：12,600 m²
倉 庫 仕 様：危険物倉庫(常温管理・温度管理)9 棟(8,250 m²)
危険物医薬品倉庫 1 棟(1,000 m²)
一般品倉庫(常温管理、温度管理)1 棟(3,350 m²)
保管可能貨物：消防法危険物第 1 類・第 2 類・第 4 類・第 5 類、
指定可燃物、毒物・劇物、一般品、医薬品卸売販売業、
動物用医薬品卸売販売業、保税品



九州物流センター

佐賀県東部、多くの製造業が集まる工業地帯に位置します。倉庫 2 棟のうち 1 棟は冷凍品にも対応。-15℃庫 2 室、+5℃庫 1 室の温度管理倉庫です。

■ 倉庫概要

設 立：2005 年(平成 17 年)
所 在 地：佐賀県神埼郡吉野ヶ里町大曲 4550-7
敷 地 面 積：8,306 m²
倉 庫 面 積：2,000 m²
倉 庫 仕 様：危険物倉庫 1 棟(1,000 m²)
危険物温度管理倉庫 1 棟(1,000 m²)
保管可能貨物：消防法危険物第 4 類・第 2 類引火性固体、指定
可燃物、劇物、保税品

遊休地を活用した倉庫の新設や、倉庫内設備の改善、省人化を図るシステム導入など、
今後も各拠点のサービスを拡充していきます。

当社の拠点のない中国・四国エリアにおいても、協力会社と連携し、最適な倉庫をご提案可能です。
ぜひお気軽にお問合わせください。



株式会社日陸 営業統括部

TEL：03-5281-8179